

# 令和4年度 入札・契約、総合評価の実施方針(案) 〔工事〕

PDCAサイクルの取組

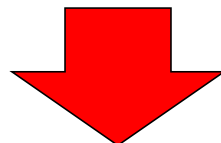
令和4年3月8日



国土交通省 関東地方整備局

# 関東地方整備局の実施する総合評価落札方式におけるPDCAサイクルの取組について

✓品確法の基本理念を踏まえ、担い手確保・育成、働き方改革、生産性向上、不調・不落対策を図るため  
多様な総合評価の取り組みを実施



✓総合評価落札方式におけるPDCAサイクルの取組について

多様な総合評価の取り組みの試行工事ごとにPDCAサイクル（カルテ）により分かりやすくまとめ、R4年度総合評価実施方針に向けて、効果の検証を行い必要な改善策の検討に活用したい。

○ 令和3年度は、試行開始後一定期間（約5年程度）経過した試行工事を対象にPDCAサイクルによる検証を実施

※下記以外の試行工事及び通常タイプの総合評価等については、今まで通り検証を実施。

## ＜PDCAサイクル取組対象の考え方＞

- 試行開始後、一定期間（約5年程度）経過した取り組み
- 試行開始後、取り組み効果に大幅な変化が見られた取り組み
- 自由設定の評価項目については適宜実施

## ＜検証のポイント＞

- 試行工事の目的を達成しているか、達成状況を分析し対応案を検討  
(例：直轄実績の無い企業の競争参加促進等)  
→参加・受注状況、参加者アンケート等により目的が達成されているかを把握  
→達成状況を分析し対応案（継続、見直し等）を検討
- 評価項目がその目的を達成しているか  
担い手確保等の観点から新たな評価項目が必要ではないか  
(例：参加が少ない評価項目、新たな評価項目の設定等)  
→評価項目の参加状況等により目的が達成されているかを把握
- 工事品質に問題が生じていないか。  
→工事成績にて把握
- その他、試行の結果、特段の事情や問題等が発生していないか  
→業界からの意見 等

|          | PDCA対象試行工事              | 概要                                                                                                                       | R1年度<br>契約件数 | R2年度<br>契約件数 | R3年度<br>契約件数<br>(3月末見込み) |
|----------|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|--------------|--------------------------|
| 総合評価落札方式 | 若手技術者活用評価型<br>(平成25年度～) | ・35歳以下の若手技術者を「現場代理人」又は「担当技術者」として配置することにより、当該工事を実績として将来、直轄工事の主任(監理)技術者となるべく、経験を積んでもらう方式。                                  | 231件         | 222件         | 176件                     |
|          | 自治体実績評価型<br>(平成25年度～)   | ・地方整備局発注工事の実績が無い(少ない)企業であっても、自治体(都県政令市)の工事成績等により評価できる方式。                                                                 | 193件         | 178件         | 153件                     |
|          | 技術者育成型<br>(平成26年度～)     | ・40歳以下の主任(監理)技術者を配置し、本工事において本工事に従事していない技術者から実務指導を受け、技術力の向上につなげてもらう方式。<br>・対象工事の工事種別：一般土木・鋼橋上部・PC工事、施工能力評価型Ⅰ・Ⅱ型、技術提案評価型S型 | 27件          | 11件          | 5件                       |
|          | 技術提案チャレンジ型<br>(平成25年度～) | ・地方整備局発注工事の実績が無い(少ない)が、技術力のある企業の競争参加を促す方式。<br>・工事の確実な施工に資する施工計画の提出を求め「施工上配慮すべき事項」を評価。<br>・技術提案の「簡易な施工計画」等を3段階で評価。        | 14件          | 3件           | 2件                       |
|          | 地域防災担い手確保型<br>(平成26年度～) | ・企業における防災に係る取組態勢・活動実績等を評価する方式。<br>(災害協定の締結や、災害活動の実績等を評価)                                                                 | 106件         | 166件         | 156件                     |

## P(計画)

### ○目的

35歳以下の若手技術者の活用を促進し、将来技術者として必要な技術的能力の向上、技術者の育成・確保を推進する。

### ○取組内容 <試行期間：H25年度～>

評価項目：「企業の技術力」で35歳以下の若手技術者の活用を評価。優良工事表彰は評価の対象としない。

1) 若手技術者(35歳以下)を現場代理人または担当技術者として当該工事に配置する場合に加点評価

(主任(監理)技術者の専任期間と同じ期間配置が必要)

2) 現場代理人または担当技術者として配置される若手技術者(35歳以下)の資格の有無を評価

対象工事：工事種別 全て 工事規模 分任官工事、工事難易度Ⅰ～Ⅱ程度 形式 施工能力評価型Ⅰ型・Ⅱ型

### 【(配点表)】

|        | 評価項目        | 標準タイプ | 地域密着工事型 |
|--------|-------------|-------|---------|
| 企業の技術力 | 同種工事の施工実績   | 5点 ◎  | 2点 ◎    |
|        | 工事成績        | 6点 ◎  | 4点 ◎    |
|        | 若手技術者の活用    | 2点 ◎  | 2点 ◎    |
|        | 若手技術者の資格    | 2点 ◎  | 2点 ◎    |
|        | 地域精通度・地域貢献度 | -     | -       |
|        | ①近隣の施工実績    | -     | 2点 ◎    |
|        | ②緊急時の施工体制   | -     | 2点 ◎    |
|        | ③災害協定の有無    | -     | 2点 ◎    |
|        | ④災害活動実績の有無  | -     | 2点 ◎    |
|        | 自由設定項目      | 5点 ○  | 2or4点 ○ |
| 計      |             | 20点   | 20点     |

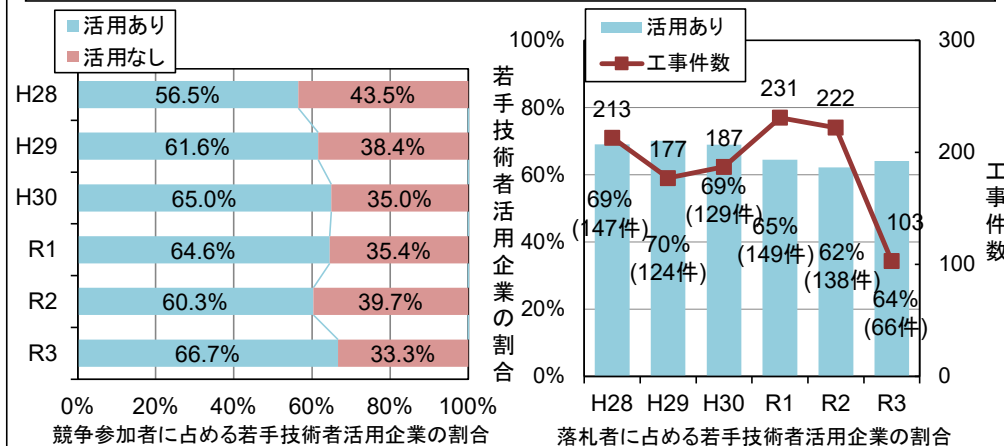
◎：必須 ○：選択

|           | 評価項目      | 標準タイプ | 地域密着工事型 |
|-----------|-----------|-------|---------|
| 者の配置予定技術者 | 同種工事の工事経験 | 6点 ◎  | 6点 ◎    |
|           | 同種工事の工事成績 | 6点 ◎  | 6点 ◎    |
|           | 優秀工事技術者表彰 | 4点 ◎  | 4点 ◎    |
|           | 自由設定項目    | 4点 ○  | 4点 ○    |
|           | 計         | 20点   | 20点     |

## D(実施)

### ○試行結果

- ・若手技術者活用評価型の発注について、競争参加者のうち、若手技術者を活用する者は、横ばい
- ・令和3年度は103件の試行を実施し、うち66件(約64%)の工事を若手技術者を配置する企業が落札し、その割合は横ばい。



## A(対応)

### ○対応

| 継続 | 見直し | 廃止 | 本運用 |
|----|-----|----|-----|
|    | ○   |    |     |

・若手の育成・確保に寄与していると考えられるため試行を継続。

・更なる担い手の確保の観点から若手技術者の活用を促進のため、「**若手技術者の活用**」の加点を2点から3点に変更する。また技術者育成の観点より、**配置予定技術者の技術力に「若手技術者の育成指導の実施※」を必須項目として追加する。**

|        | 評価項目            | 標準タイプ   | 地域密着工事型 |
|--------|-----------------|---------|---------|
| 企業の技術力 | 同種工事の施工実績       | 5点      | 2点      |
|        | 工事成績            | 6点 → 5点 | 4点 → 3点 |
|        | 若手技術者(35歳以下)の活用 | 2点 → 3点 | 2点 → 3点 |
|        | 若手技術者(35歳以下)の資格 | 2点      | 2点      |
|        | 地域精通度・地域貢献度     | -       | -       |
|        | ①近隣の施工実績        | -       | 2点      |
|        | ②緊急時の施工体制       | -       | 2点      |
|        | ③災害協定の有無        | -       | 2点      |
|        | ④災害活動実績の有無      | -       | 2点      |
|        | 自由設定項目          | 5点      | 2or4点   |
| 計      |                 | 20点     | 20点     |

|          | 評価項目       | 標準タイプ   | 地域密着工事型 |
|----------|------------|---------|---------|
| の配置予定技術者 | 同種工事の工事経験  | 6点 → 5点 | 6点 → 5点 |
|          | 同種工事の工事成績  | 6点      | 6点      |
|          | 優秀工事技術者表彰  | 4点 → 3点 | 4点 → 3点 |
|          | 若手技術者の育成指導 | - → 2点  | - → 2点  |
|          | 自由設定項目     | 4点      | 4点      |
| 計        |            | 20点     | 20点     |

※「若手技術者の育成指導の実施」については、配置予定の若手技術者に対して、当該工事に関する育成計画を作成し、指導を実施することにより評価する。

## C(評価)

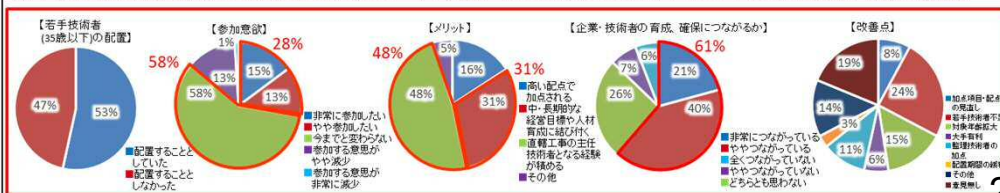
### ○評価

- ・競争参加者のうち、若手技術者を活用するとした企業が半数以上あり、若手技術者の育成環境の場を提供。
- ・ヒアリング結果では、「若手技術者の配置は有効なインセンティブであると感じている」などの意見があった。
- ・アンケート結果では、約61%の企業が企業・技術者の育成につながっていると感じている。

若手技術者(35歳以下)配置に関するヒアリング結果(3社より回答。[令和3年9月に実施])

- 企業は若手技術者本人に工事入札参加していることを伝えているため受注後のモチベーションが大きく向上している。
- 企業としてはOJTの場として技術者育成の貴重な場である。
- 建設業の人材育成として有益なので積極的な活用をお願いしたい。

若手技術者活用評価型に参加した企業にアンケートを実施 160社より回答(回答率:63.1%)。[令和元年12月に実施]



## P(計画)

### ○目的

40歳以下の技術者(主任(監理)技術者)に対する公共工事の実施に必要な技術的能力の向上、技術者の育成・確保を推進する。

○取組内容 <試行期間: H26年度~>

【技術提案評価型S型(WTO)】

工事全般の施工計画において「40歳以下の主任(監理)技術者を配置する場合の技術者育成の取組」に関する技術提案を求める。

【施工能力評価型I型・II型、技術提案評価型S型(WTO以外)】

配置予定技術者の技術力の評価に下記評価項目を追加 1. 40歳以下の主任(監理)技術者の配置の有無、2. 継続教育(CPD・CPDS)の受講履歴及び推奨単位の取得の有無、又は配置予定技術者の社内研修会等への参加の有無、3. 本工事における定期的な実務指導の実施の有無  
対象工事: 工事種別 一般土木・鋼橋上部・プレストレスト・コンクリート 工事難易度 II~III程度 型式 技術提案評価型S型、施工能力評価型I型・II型

【(配点表)施工能力評価型I型・II型および技術提案評価型S型 ◎: 必須 ○: 選択 青字: 技術者育成型の評価項目

| 評価項目                                    |                     |                                   | 施工能力評価型Ⅰ、Ⅱ型    |                                                            | 評価項目                  |                  | S型（WTO以外）    |                          |  |
|-----------------------------------------|---------------------|-----------------------------------|----------------|------------------------------------------------------------|-----------------------|------------------|--------------|--------------------------|--|
| 企業<br>技術<br>力                           | 同種工事の施工実績           | 5点                                | ◎              | 提<br>案<br>技<br>術<br><br><br><br>企<br>業<br>の<br>技<br>術<br>力 | 施工計画                  | 施工上の課題に対する技術的所見等 | 30点<br>(15点) | ◎ 原則1項目<br>( )は2項目設定した場合 |  |
|                                         | 工事成績                | 6点                                | ◎              |                                                            | ヒアリング                 | 配置予定技術者のヒアリング    | 必要に応じ        | ○                        |  |
|                                         | 優良工事表彰              | 3点                                | ◎              |                                                            | 同種工事の施工実績             | 4点               | ◎            |                          |  |
|                                         | 自由設定項目              | 6点                                | ○              |                                                            |                       | 工事成績             | 4点           | ◎                        |  |
|                                         | 計                   | 20点                               |                |                                                            |                       | 優良工事表彰           | 2点           | ◎                        |  |
| 配置<br>予定<br>技術<br>者<br>の<br>技<br>術<br>力 | 40歳以下の主任（監理）技術者の配置  | 6点                                | ◎              | 自由設定項目                                                     | 5点                    | ○                |              |                          |  |
|                                         | CPDの取組状況又は社内研修会等の参加 | 2点                                | ◎              | 計                                                          | 15点                   |                  |              |                          |  |
|                                         | 定期的な実務指導の実施         | 6点                                | ◎              | 40歳以下の主任（監理）技術者の配置                                         | 5点                    | ◎                |              |                          |  |
|                                         | 自由設定項目              | 6点                                | ○              | CPDの取組状況又は社内研修会等の参加                                        | 2点                    | ◎                |              |                          |  |
|                                         | 計                   | 20点                               |                | 定期的な実務指導の実施                                                | 5点                    | ◎                |              |                          |  |
| 技術<br>提案                                | VE提案等               | 総合的なコスト削減等                        | 30点<br>(15点)   | ◎ 原則1項目<br>( )は2項目設定した場合                                   | 者<br>の<br>技<br>術<br>力 | 自由設定項目           | 3点           | ○                        |  |
|                                         | 工事全般の<br>施工計画       | ・施工上配慮すべき事項等の技術的所見<br>・技術者育成の取り組み | 30点<br>(60点)   | ◎ 左記の2項目必須<br>VE提案を併用した場合は1とする                             |                       | 計                | 15点          |                          |  |
|                                         |                     | ヒアリング                             | 当該工事の理解度・取組姿勢等 | 必要に応じ                                                      |                       | 合計               | 60点          |                          |  |
|                                         | 合計                  |                                   | 60点            |                                                            |                       |                  |              |                          |  |

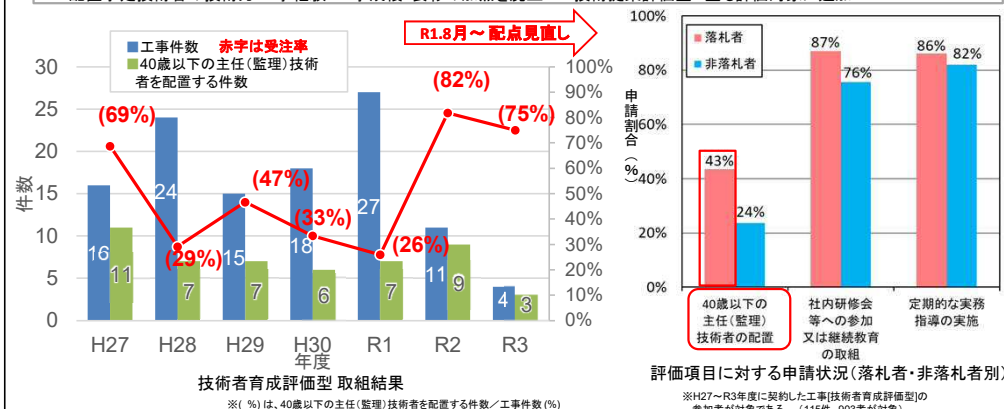
## D(実施)

### ○試行結果

- ・技術者育成型の発注について、40歳以下の主任(監理)技術者を配置した工事は約4割。
- ・令和元年8月の配点の見直しにより、若手の監理技術者を配置した場合の受注率はR2より大幅に増加。

### 令和元年8月 配点見直し

- ・『40歳以下の主任(監理)技術者の配置』、『定期的な実務指導の実施』の配点 各2点 → 6点に変更
- ・配置予定技術者の技術力 工事経験・工事成績・表彰の加点を廃止
- ・技術提案評価型S型も評価対象に追加



## A(対応)

### ○対応

| 継続 | 見直し | 廃止 | 本運用 |
|----|-----|----|-----|
| ○  |     |    |     |

- ・令和元年8月の配点見直しにより、若手の主任(監理)技術者を配置した企業の受注率が大幅に増加しており、試行の改善効果がみられる。
- ・担い手の確保の観点から企業から若手監理技術者の継続教育や実務指導を実施する場として有益との意見もあり、現行の評価にて試行件数を拡大し継続。

## C(評価)

### ○評価

- ・40歳以下の主任(監理)技術者を配置した工事の工事成績評定の平均点は、施工能力評価型の平均点を上回り、完成した工事の品質は確保されている。
- ・競争参加者及び落札者において、継続教育や実務指導を実施する企業が多いことから、企業の技術者育成体制が確保されている。
- ・ヒアリングの結果では、若手技術者自身のやる気も上がり、現場の雰囲気も良くなることから、今後も若手技術者を積極的に採用し活用したいと考えている。

| 取組内容                | 完成工事数 | 工事成績評定の平均点                         | 施工能力評価型の平均点(R2完成) |
|---------------------|-------|------------------------------------|-------------------|
| 技術者育成型<br>(平成26年度~) | 106件  | 78.9点(44件)<br><40歳以下の監理技術者を配置した工事> | 78.5点(1,034件)     |

### 40歳以下の監理技術者に関するヒアリング結果(3社より回答。[令和3年10月実施])

- 若手監理技術者自身のやる気も上がり、現場の雰囲気も良くなっている。
- 若手監理技術者の継続教育や実務指導を実施する場として貴重な場である。
- 建設業の人材育成として有益なので積極的な活用をお願いしたい。



## P(計画)

### ○目的

国(地方整備局発注工事)の実績がない(少ない)企業の競争参加を促し、  
地域インフラを支える企業の確保を推進する。

### ○取組内容

＜試行期間：H25年度～＞

工事成績の評価：「企業」及び「技術者」において、国成績※1と都県・政令指定都市の工事成績※2を同等に評価

表彰の評価：「企業」の優良工事表彰及び「技術者」の優秀工事技術者表彰において、国表彰と都県・政令指定都市の表彰を同等に評価

対象工事：工事種別 一般土木・As舗装・維持修繕 工事規模 分任官工事(分任官規模工事の本官含む) 型式 施工能力評価型Ⅰ型・Ⅱ型

【評価項目にかかる標準タイプとの比較(配点表)】※3 自治体実績評価型(地域密着工事型)の配点 ◎：必須 ○：選択 赤字：配点が異なる

| 評価項目                                                 | 地域密着工事型  | 自治体実績評価型※3 |
|------------------------------------------------------|----------|------------|
| 同種工事の施工実績                                            | 2点 ◎     | 2点 ◎       |
| 工事成績(都県・政令市の成績も評価)                                   | 3点 ◎     | 4点 ◎       |
| 優良工事等表彰(都県・政令市の表彰も評価)<br>※地域密着工事型は「安全管理優良受注者表彰」も評価項目 | 2点 ◎     | 3点 ◎       |
| ①近隣の施工実績                                             | 2点 ◎     | 2点 ◎       |
| ②緊急時の施工体制                                            | 2点 ◎     | 2点 ◎       |
| ③災害協定の有無                                             | 2点 ◎     | 2点 ◎       |
| ④災害活動実績の有無                                           | 2点 ◎     | 2点 ◎       |
| 自由設定項目                                               | 5点 or 7点 | 3点 or 5点   |
| 計                                                    | 20点      | 20点        |

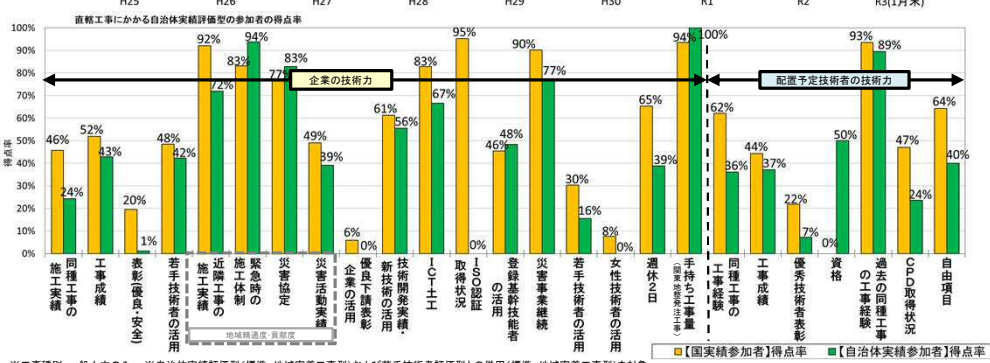
| 評価項目                        | 標準タイプ | 自治体実績評価型※3 |
|-----------------------------|-------|------------|
| 配置 同種工事の工事経験                | 6点 ◎  | 7点 ◎       |
| 同種工事の工事成績                   | 6点 ◎  | 7点 ◎       |
| 優秀工事技術者表彰<br>(都県・政令市の表彰も評価) | 4点 ◎  | 4点 ◎       |
| 自由設定項目                      | 4点 ○  | 2点 ○       |
| 計                           | 20点   | 20点        |

・国実績のない企業が公平な評価となるよう技術者の工事経験・成績の配点ウエイトを上げている。  
・難工事実績を評価対象外としている。

## D(実施)

### ○試行結果

・自治体実績評価型の発注について、直轄実績が無く自治体実績で参加する工事件数の割合は約4割。



※工事種別：一般土木のみ ※自治体実績評価型(標準、地域密着工事型)および若手技術者評価型との併用(標準、地域密着工事型)を対象  
※減点項目(工事成績(減点要素)、事故及び不誠実な行為)を除く ※R3.4.1～R4.1.31に契約した工事を対象

## A(対応)

### ○対応

|    |     |    |     |
|----|-----|----|-----|
| 継続 | 見直し | 廃止 | 本運用 |
|    | ○   |    |     |

・都県・政令市の工事成績及び表彰は令和2年8月改定で標準的に評価しており  
直轄実績のない地元企業の参加促進を図り、地域精通度・地域貢献度が高く、地域の担い手、守り手となる企業の確保の観点から配点を見直し、名称を「自治体実績チャレンジ型」に変更。

| 評価項目                  | 自治体実績チャレンジ型 |
|-----------------------|-------------|
| 同種工事の施工実績             | 2点 → 5点     |
| 工事成績(都県・政令市の成績も評価)    | 4点 → 6点     |
| 優良工事等表彰(都県・政令市の表彰も評価) | 3点 → 5点     |
| 手持ち工事量(関東地整発注工事)      | → 4点        |
| ①近隣の施工実績              | 2点          |
| ②緊急時の施工体制             | 2点          |
| ③災害協定の有無※2            | 2点          |
| ④災害活動実績の有無※2          | 2点          |
| ⑤災害時の基礎的事業継続力の認定の有無   | → 2点        |
| 自由設定項目                | 3点 → ー      |
| 計                     | 20点 → 30点   |

| 評価項目                        | 自治体実績チャレンジ型 |
|-----------------------------|-------------|
| 配置 同種工事の工事経験                | 7点 → 3点     |
| 同種工事の工事成績                   | 7点 → 3点     |
| 優秀工事技術者表彰<br>(都県・政令市の成績も評価) | 4点 → 2点     |
| 自由設定項目                      | 2点          |
| 計                           | 20点 → 10点   |

・企業の技術力の配点ウエイトを上げている。  
※2 ③災害協定の有無、④災害活動実績の有無について都県・政令市の実績についても関東地方整備局の実績と同等評価とする。

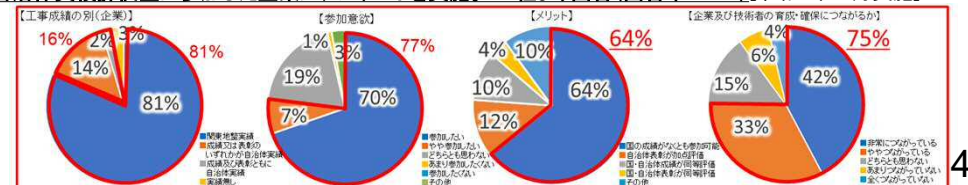
## C(評価)

### ○評価

- ・施工能力評価型全体の平均点と同程度で、完成した工事の品質は確保されている。
- ・自治体実績評価型は直轄実績が無い企業が37%参加している。
- ・約6割の企業が国実績がなくても参加できることにメリット、企業・技術者の育成につながると感じている企業は約8割と多い。
- ・よって、直轄実績が無い企業の参加促進に効果があると考えられる。
- ・参加者の得点率に差が開いている評価項目は課題と考えている。

| 取組内容              | 完成工数 | 工事成績評価の平均点          | 施工能力評価型の平均点(R2完成) |
|-------------------|------|---------------------|-------------------|
| 自治体実績評価型(平成25年度～) | 879件 | 77.2点(50件)〈国成績なし企業〉 | 78.5点(1,034件)     |

自治体実績評価型に参加した企業にアンケートを実施。109社より回答(回答率:72%)〔令和3年12月実施〕



## P(計画)

### ○目的

地方整備局発注工事の受注実績が無い(少ない)が、技術力のある企業の競争参加を促し、地域インフラを支える企業の確保を推進する。

### ○取組内容 <試行期間：H25年度～>

評価項目：技術提案(簡易な施工計画)(3段階評価：Ⅲ(16)、Ⅱ(8)、Ⅰ(0)、欠格)

- ・工事の確実な施工に資する施工計画を評価することとし、発注者の示す設計図書通りに施工する上での配慮すべき事項「施工上配慮すべき事項」が適切であるものに優劣を付け評価。
- ・「本発注工事に対応する工事種別の手持ち工事量(関東地整発注工事)」を評価対象とする。(R1.8より追加)
- ・「配置予定技術者の技術力」は評価対象としない。

評価方法：提案項目は3項目とし、評価項目に対する配慮すべき事項等が適切かつ具体的かどうかを評価する。

対象工事：工事種別 全て 工事規模 分任官工事(分任官規模工事の本官も含む)

### [(配点表)]

| 項目           | 細目      | 評価項目                            | 評価点 |
|--------------|---------|---------------------------------|-----|
| ①技術提案        | 簡易な施工計画 | 施工上配慮すべき事項                      | 16点 |
| ②企業の技術力      | 手持ち工事量  | 本発注工事に対応する工事種別の手持ち工事量(関東地整発注工事) | 4点  |
| ③配置予定技術者の技術力 | —       | —                               | —   |
| 計            |         |                                 | 20点 |

## D(実施)

### ○試行結果

・技術提案チャレンジ型の発注について、令和3年度までに50件の試行工事を実施し、直轄実績がない企業\*の参加があった工事は33件。

上記のうち9件で、直轄実績がない企業\*が落札。

・令和元年8月に手持ち工事量を評価項目に追加して以降の直轄実績がない企業\*が参加した工事のうち、加算点1位企業の落札件数は13件のうち2件(15%)と手持ち工事量の追加前後を比較し同程度。

※ 発注年度から過去3年間に関東地整発注工事(同じ工事種別)の受注実績がない企業

| 契約年度 | 工事件数 | 直轄実績がない企業*が参加した件数 | 競争参加者数 | 直轄実績がない企業*の参加者数 | 直轄実績がない企業*の落札者数 |
|------|------|-------------------|--------|-----------------|-----------------|
| H25  | 1    | 0 (0%)            | 1      | 0 (0%)          | 0 (0%)          |
| H26  | 1    | 0 (0%)            | 15     | 0 (0%)          | 0 (0%)          |
| H27  | 4    | 1 (25%)           | 55     | 1 (2%)          | 0 (0%)          |
| H28  | 7    | 5 (71%)           | 74     | 10 (14%)        | 1 (14%)         |
| H29  | 10   | 5 (50%)           | 64     | 6 (9%)          | 0 (0%)          |
| H30  | 8    | 7 (88%)           | 73     | 10 (14%)        | 2 (25%)         |
| R1   | 14   | 10 (71%)          | 96     | 18 (19%)        | 3 (21%)         |
| R2   | 3    | 3 (100%)          | 25     | 9 (36%)         | 2 (67%)         |
| R3   | 2    | 2 (100%)          | 19     | 7 (37%)         | 1 (50%)         |
| 計    | 50   | 33 (66%)          | 422    | 61 (14%)        | 9 (18%)         |

R1.8(手持ち工事量を追加)以降の直轄実績がない企業\*(手持ち工事量で4点加算)の落札状況

| 工事件数 | 直轄実績がない企業*が参加した工事(件数ベース) |          |         |            | 競争参加者数 | 直轄実績がない企業*が参加した工事(競争参加者数ベース) |           |
|------|--------------------------|----------|---------|------------|--------|------------------------------|-----------|
|      | 件数                       | 加算点1位の件数 | 落札件数    | 加算点1位の落札件数 |        | 競争参加者数                       | 加算点1位の企業数 |
| 13   | 8 (62%)                  | 6 (46%)  | 3 (23%) | 2 (15%)    | 87     | 17 (20%)                     | 11 (13%)  |

## A(対応)

### ○対応

| 継続 | 見直し | 廃止 | 本運用 |
|----|-----|----|-----|
| ○  |     |    |     |

・直轄実績の有無にかかわらず技術力のある企業の参加を促すため、技術提案(簡易な施工計画)を求める取り組みは、企業及び技術者の育成・確保につながっている。

・令和元年8月より手持ち工事量を評価項目に追加したが新規参入企業の誘引効果は横ばい。

・技術力のある地域インフラを確保する観点から継続。

## C(評価)

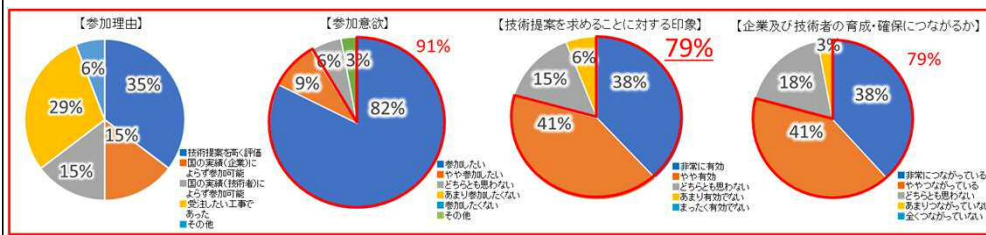
### ○評価

- ・令和元年8月より手持ち工事量を評価項目に追加したが新規参入企業の誘引効果は横ばい。
- ・過去の施工実績を評価しない評価方式であるが、完成した工事の品質は確保されている。
- ・約8割の企業が、技術提案(簡易な施工計画)を求めることに対して有効であり、企業及び技術者の育成・確保につながっていると感じている。

| 取組内容                | 完成工事数 | 工事成績評定の平均点              | 施工能力評価型の平均点(R2完成) |
|---------------------|-------|-------------------------|-------------------|
| 技術提案チャレンジ型(平成25年度～) | 47件   | 77.9点(7件)<br>(国成績なし*企業) | 78.5点(1,034件)     |

※ 発注年度の過去3年間に関東地整発注工事(同じ工事種別)の受注実績がない企業

技術提案チャレンジ型に参加した企業にアンケートを実施。34社より回答(回答率:87%)[令和3年12月実施]



## P(計画)

### ○目的

地域の担い手(守り手)である企業における防災に関わる取り組み態勢・活動実績について高く評価し、地域インフラを支える企業の確保を推進する。

### ○取組内容 <試行期間：H26年度～>

評価項目：「企業の技術力」のみを評価。配置予定技術者の技術力」は評価対象としない。

- 1) 緊急時の施工体制(「施工都県内」もしくは「半径〇km圏内の市町村等」での本店の有無)
- 2) 災害時の基礎的事業継続力(BCP)設定の有無
- 3) 災害協定の有無(施工都県内に本店・支店・営業所を有する企業における、行政機関等との災害協定の有無)
- 4) 災害協定に基づく活動実績の有無(過去5年間の行政機関等との災害協定等に基づく災害活動等の実績の有無)
- 5) 本発注工事に対応する工事種別の手持ち工事量(関東地整発注工事)(R2.8より追加)

対象工事：工事種別 全て 工事規模 分任官工事、工事難易度Ⅰ～Ⅱ程度 形式 施工能力評価型Ⅱ型

【(配点表)】

| 項目           | 細目             | 評価項目例                     | 評価点 |
|--------------|----------------|---------------------------|-----|
| ①企業の技術力      | 地域精通度<br>地域貢献度 | 緊急時の施工体制                  | 3点  |
|              |                | 災害時の基礎的事業継続力(BCP)認定の有無    | 3点  |
|              |                | 災害協定の有無                   | 4点  |
|              |                | 災害協定に基づく活動実績の有無           | 18点 |
|              | 手持ち工事量         | 発注工事に対応する手持ち工事量(関東地整発注工事) | 2点  |
| ②配置予定技術者の技術力 | —              | —                         | —   |
| 計            |                |                           | 30点 |

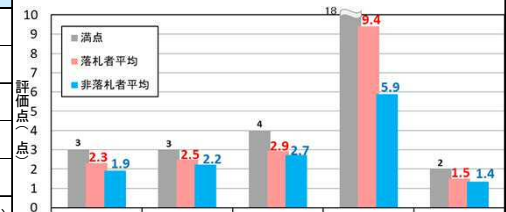
## D(実施)

### ○試行結果

※ 施工都県に本店を有する企業  
・地域防災担い手確保型の発注について、**地元企業※の競争参加の割合は、約66%。そのうち地元企業の落札割合が高い(約79%)。**

地域防災担い手確保型 取組結果

| 契約年度 | 工事件数 | 競争参加者数 | 地元企業<br>落札件数 | 地元企業の<br>落札率 | 工事成績評定の<br>平均点 |
|------|------|--------|--------------|--------------|----------------|
| H26  | 2    | 23     | 21 (91%)     | 2 (100%)     | 77.0 (2件)      |
| H27  | 11   | 86     | 54 (63%)     | 7 (64%)      | 77.8 (11件)     |
| H28  | 27   | 225    | 165 (73%)    | 23 (85%)     | 78.0 (26件)     |
| H29  | 37   | 278    | 194 (70%)    | 33 (89%)     | 78.5 (37件)     |
| H30  | 44   | 294    | 243 (83%)    | 42 (95%)     | 78.2 (44件)     |
| R1   | 106  | 666    | 441 (66%)    | 90 (85%)     | 78.4 (106件)    |
| R2   | 166  | 926    | 529 (57%)    | 120 (72%)    | 78.6 (127件)    |
| R3   | 104  | 545    | 368 (68%)    | 77 (74%)     | 77.0 (2件)      |
| 計    | 497  | 3,043  | 2,015 (66%)  | 394 (79%)    | 78.4 (355件)    |



競争参加者の評価点の状況  
(R2.8.1以降の公告工事: 166件)

## A(対応)

### ○対応

|    |     |    |     |
|----|-----|----|-----|
| 継続 | 見直し | 廃止 | 本運用 |
| ○  |     |    |     |

・災害協定の締結、災害活動実績に関するインセンティブを与えることで、継続的な災害協定の締結や、積極的な災害活動への取組につながっている。

・地域の担い手、守り手の確保を図る観点から試行を継続。

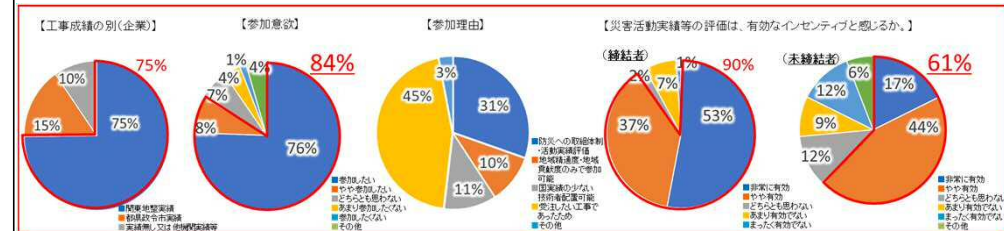
## C(評価)

### ○評価

- ・災害協定の有無や災害活動実績の評価が地域防災の担い手である地域建設業者の育成確保につながっている。
- ・過去の施工実績を評価しない評価方式であるが、完成した工事の品質は確保されている。
- ・アンケート結果より、災害活動実績等の評価については、災害協定の未締結者において約6割の企業が有効なインセンティブであると感じている。また、約8割の企業が、今後も本試行に参加したいと感じている。

| 取組内容                    | 工事成績評定の平均点  | 施工能力評価型の平均点(R2完成) |
|-------------------------|-------------|-------------------|
| 地域防災担い手確保型<br>(平成26年度～) | 78.4点(355件) | 78.5点(1,034件)     |

地域防災担い手確保型に参加した企業にアンケートを実施。135社より回答(回答率:66%)[令和3年12月実施]





## 若手技術者活用評価型

若手技術者（35歳以下）に関するヒアリング結果  
（3社より回答）[令和3年9月に実施]

- 総合評価で若手技術者を加点对象としている発注機関は関東地方整備局以外でほとんど該当がなかった。
- 企業は若手技術者本人に工事入札参加していることを伝えているため受注後のモチベーションが大きく向上している。
- 企業としてはOJTの場として技術者育成の貴重な場である。
- 建設業の人材育成として有益なので積極的な活用をお願いしたい。

## 技術者育成型

40歳以下の監理技術者に関するヒアリング結果  
（3社より回答）[令和3年10月に実施]

- 総合評価で若手（40歳以下）の監理技術者に関して加点对象として  
いる発注機関は関東地方整備局以外でほとんど該当がなかった。
- 若手監理技術者自身のやる気が上がり、現場の雰囲気も良くなっ  
ている。
- 若手監理技術者の継続教育や実務指導を実施する場として貴重な場  
である。
- 建設業の人材育成として有益なので積極的な活用をお願いしたい。

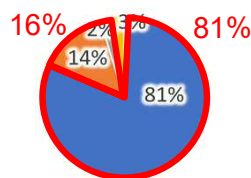


## 自治体実績評価型

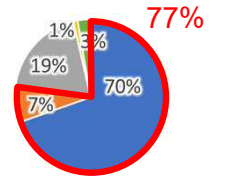
- アンケート結果（109社より回答。回答率：72%）〔令和3年12月に実施〕
- 81%の企業が国実績で参加し、自治体実績での参加は16%（R2は15%）と大きな変化はない。
- 参加意欲は77%の企業が参加したいと回答（R2は48%）し、増加した。
- 「受注する機会を増やしたい」「積極的に参加したい」「技術者に国の工事を経験させたい」
- メリットとして国実績がなくとも参加可能を挙げる企業が64%。
- 一方、国実績のある企業からは制度の改善を求める意見があった。
- 「入札参加機会が増える」「国の施工実績が無くとも参加できる」「技術者のキャリアアップ形成のために非常に有用」
  - 「国工事の評価を重視すべき」「自治体実績が少ないのでメリットはない」
- 企業・技術者の確保、育成につながるとした企業は75%（R2は71%）とやや増加した。
- 技術者についてもメリットが大きいとする意見が多い。
- 「企業・技術者の技術の向上」「国、自治体両方の工事を経験できる（ステップアップできる）」、「企業・技術者ともに意識高揚のきっかけ」、「国の実績の無い若手技術者にもチャンス」など。
  - 「リクルート活動及び社会的な企業評価が上がる」「参加のハードルが下がりすぎると問題」

### アンケート結果

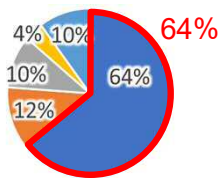
#### 【工事成績の別（企業）】



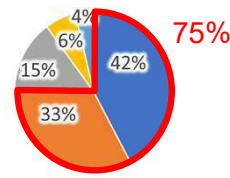
#### 【参加意欲】



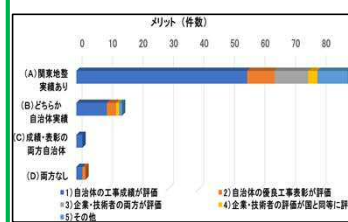
#### 【メリット】



#### 【企業及び技術者の育成・確保につながるか】



### 競争参加した企業の意見



## 自治体実績の総合評価活用の状況

（R4.1月末現在）

- 1) 関東地方整備局では、さらなる担い手確保および新規参入の促進を図るため、**令和2年8月から自治体実績評価型（試行工事）を除く施工能力評価Ⅰ型・Ⅱ型においても、都県・政令市発注工事の成績、表彰を評価対象とする標準化の改定**を行った。
- 2) 都県・政令市発注工事の成績、表彰を標準化の改定を実施した令和2年8月以降について、自治体実績で参加した者数の割合は**施工能力評価Ⅰ型・Ⅱ型（自治体実績評価型以外）は9%、自治体実績評価型は8%**であり同程度であったことから浸透し改定の効果が見られた。

### 自治体実績評価型の参加状況

| 契約年度 | 工事件数  | 競争参加者数       |              | 自治体実績で参加した企業の落札件数 |
|------|-------|--------------|--------------|-------------------|
|      |       | 自治体実績で参加した件数 | 自治体実績で参加した者数 |                   |
| H25  | 9     | 3 (33%)      | 46           | 3 (7%)            |
| H26  | 34    | 3 (9%)       | 203          | 3 (1%)            |
| H27  | 88    | 28 (32%)     | 1,039        | 43 (4%)           |
| H28  | 178   | 71 (40%)     | 1,679        | 99 (6%)           |
| H29  | 142   | 51 (36%)     | 903          | 79 (9%)           |
| H30  | 137   | 50 (36%)     | 709          | 80 (11%)          |
| R1   | 193   | 61 (32%)     | 973          | 93 (10%)          |
| R2   | 178   | 57 (32%)     | 876          | 90 (10%)          |
| R3   | 92    | 34 (37%)     | 563          | 56 (10%)          |
| 計    | 1,051 | 358 (34%)    | 6,991        | 546 (8%)          |

### 改定後

都県・政令市発注工事の成績、表彰の評価を標準化した改定後（令和2年8月1日公告以降）の自治体実績評価型以外の参加状況

| 契約年度      | 工事件数 | 競争参加者数       |              | 自治体実績で参加した企業の落札件数 |
|-----------|------|--------------|--------------|-------------------|
|           |      | 自治体実績で参加した件数 | 自治体実績で参加した者数 |                   |
| R2 (8月以降) | 149  | 50 (34%)     | 916          | 87 (9%)           |
| R3 (1月末)  | 214  | 63 (29%)     | 952          | 90 (9%)           |
| 計         | 363  | 113 (31%)    | 1,868        | 177 (9%)          |

## 配点表の比較（地域密着工事型と自治体実績評価型（地域密着工事型））

| 項目         | 細目                        | 評価項目例                                                    | 施工能力評価型Ⅰ型・Ⅱ型 |            |                        |                     |          |            |                        |       |                     |   |
|------------|---------------------------|----------------------------------------------------------|--------------|------------|------------------------|---------------------|----------|------------|------------------------|-------|---------------------|---|
|            |                           |                                                          | 地域密着工事型      |            |                        | 自治体実績評価型（地域密着工事型）   |          |            |                        |       |                     |   |
|            |                           |                                                          | 満点           | 評価点        |                        | 必須/選択               | 満点       | 評価点        |                        | 必須/選択 |                     |   |
| (1) 施工計画   | 簡易な施工計画                   | 施工上配慮すべき事項 ※施工能力評価型Ⅰ型で適用                                 | 可/不可（欠格）     |            |                        |                     | ○        | 可/不可（欠格）   |                        |       |                     |   |
|            | ヒアリング                     | 配置予定技術者のヒアリング ※必要に応じて実施 ※施工能力評価型Ⅰ型で適用                    |              |            |                        |                     | ○        |            |                        |       |                     |   |
| (2) 企業の技術力 | 企業の施工能力                   | ①同種工事の施工実績                                               | 20           | 2          |                        | ○                   | 20       | 2          |                        | ○     |                     |   |
|            |                           | 3                                                        |              | ○          | 4                      |                     |          | ○          |                        |       |                     |   |
|            |                           | 0～5                                                      |              | ○          | 0～5                    |                     |          | ○          |                        |       |                     |   |
|            |                           | 2                                                        |              | 最大2点       | ○                      | 3                   |          | ○          |                        |       |                     |   |
|            |                           | 1                                                        |              |            | -                      | -                   |          |            |                        |       |                     |   |
|            |                           | 0～12                                                     |              | ○          | 0～12                   |                     |          | ○          |                        |       |                     |   |
|            | 地域精進度<br>地域貢献度            | ⑥地域精進度（近隣地域での施工実績）                                       |              | 2          |                        | ○                   |          | 2          |                        | ○     |                     |   |
|            |                           | ⑦地域精進度（緊急時の施工体制）                                         |              | 2          |                        | ○                   |          | 2          |                        | ○     |                     |   |
|            |                           | ⑧地域貢献度（災害協定）                                             |              | 2          |                        | ○                   |          | 2          |                        | ○     |                     |   |
|            |                           | ⑨地域貢献度（災害協定に基づく活動実績）                                     |              | 2          |                        | ○                   |          | 2          |                        | ○     |                     |   |
|            | 自由設定項目<br>★重点施策項目         | ⑩自由設定項目                                                  |              | 1          |                        | 合計5or7点<br>となるように選択 |          | ○          | -                      |       | 合計3or5点<br>となるように選択 | - |
|            |                           | 1) 工事成績優秀企業認定                                            |              | 1          |                        |                     |          | ○          | 1                      |       |                     | ○ |
|            |                           | 2) 優良下請企業の活用                                             |              | 1          |                        |                     |          | ○          | 1                      |       |                     | ○ |
|            |                           | 3) 本発注工事の関連分野における技術開発実績の有無及び有用な新技術の活用                    |              | 1          |                        |                     |          | ○          | 1                      |       |                     | ○ |
|            |                           | 4) ICT施工技術の活用（ICT土工、ICT舗装工、ICT浚渫工、ICT舗装工(修繕)）★           |              | 1          |                        |                     |          | ○          | 1                      |       |                     | ○ |
|            |                           | 5) ISO認証取得状況                                             |              | 1          |                        |                     |          | ○          | 1                      |       |                     | ○ |
|            |                           | 6) 難工事施工実績 ★                                             |              | 1          |                        |                     |          | ○          | -                      |       |                     | - |
|            |                           | 7) 難工事功労表彰、災害工事功労表彰、事務所独自の功労、貢献等表彰、災害関連感謝状、新技術活用実績表彰 等 ★ |              | 1          |                        |                     |          | ○          | -                      |       |                     | - |
|            |                           | 8) 登録基幹技能者等の活用                                           |              | 1          |                        |                     |          | ○          | 1                      |       |                     | ○ |
|            |                           | 9) 地域貢献度（災害時の基礎的事業継続力の認定）                                |              | 1          |                        |                     |          | ○          | 1                      |       |                     | ○ |
|            |                           | 10) 若手技術者の活用及び資格 ★                                       |              | 2          |                        |                     |          | ○          | 2                      |       |                     | ○ |
|            |                           | 11) 本発注工事に対応する工事種別の持ちち工事量                                |              | 2          |                        |                     |          | ○          | 2                      |       |                     | ○ |
|            |                           | 12) 「週休2日制適用工事」の施工実績                                     |              | 2          |                        |                     |          | ○          | 2                      |       |                     | ○ |
|            |                           | 13) 女性技術者の活用                                             |              | 1          |                        |                     |          | ○          | 1                      |       |                     | ○ |
|            |                           | 13) 自由項目                                                 |              | 1          |                        |                     |          | ○          | 1                      |       |                     | ○ |
|            |                           | (3) 配置予定技術者の技術力                                          |              | 配置予定技術者の能力 | ⑪同種工事の工事経験             |                     |          | 20<br>《10》 | 6《3》※1                 |       |                     | ○ |
| 6《3》※1     |                           |                                                          | ○            |            | 7《3》※1                 |                     | ○        |            |                        |       |                     |   |
| 4《2》※1     |                           |                                                          | ○            |            | 4《2》※1                 |                     | ○        |            |                        |       |                     |   |
| 自由設定項目     | ⑭自由設定項目                   |                                                          | 1            |            | 合計4点<br>《2点》※1となるように選択 | ○                   | 1        |            | 合計2点<br>《2点》※1となるように選択 | ○     |                     |   |
|            | 1) 資格                     |                                                          | 1            |            |                        | ○                   | 1        |            |                        | ○     |                     |   |
|            | 2) 過去の同種工事の工事経験           |                                                          | 1            |            |                        | ○                   | 1        |            |                        | ○     |                     |   |
|            | 3) 継続教育(CPD・CPDS)の取組状況    |                                                          | 1            |            |                        | ○                   | -        |            |                        | -     |                     |   |
|            | 4) 難工事施工実績                |                                                          | 1            |            |                        | ○                   | -        |            |                        | -     |                     |   |
|            | 5) 難工事功労表彰、事務所独自の功労、貢献等表彰 |                                                          | 1            |            |                        | ○                   | 1        |            |                        | ○     |                     |   |
|            | 6) 自由項目                   |                                                          | 1            |            |                        | ○                   | 1        |            |                        | ○     |                     |   |
| 合計         |                           |                                                          | 40《30》※1     |            |                        |                     | 40《30》※1 |            |                        |       |                     |   |

※1「配置予定技術者の技術力・同種工事の工事経験」において2段階評価とした時は《 》の配点とする

※2 都県・政令市の成績、表彰を対象に出来る工事種別は「一般土木」「As舗装」「維持修繕」「橋梁補修工」の4工事種別。

## 技術提案チャレンジ型

■アンケート結果（34社より回答。回答率:87%）〔令和3年12月に実施〕

○主な参加理由として35%の企業が技術提案を高く評価しているためであった。

○91%の企業(H30は52%)が今後も本試行工事に参加したいと感じている。

- ・施工実績、表彰の有無を求められないため、参加したい。
- ・参加することで企業及び技術者個人の技術力向上につながる。
- ・本試行工事の発注件数を更に増やして欲しい。

○79%の企業が技術提案(簡易な施工計画)を求めることに有効と感じている。

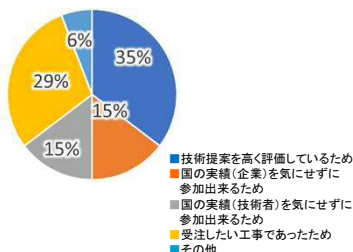
- ・企業として必要となる技術力を確認できる。
- ・より品質を高めることは建設業界発展のために有効だと思う。
- ・難易度の高い工事には有効だと思う。

○79%の企業(H30は60%)が、企業及び技術者の育成・確保につながると感じている。

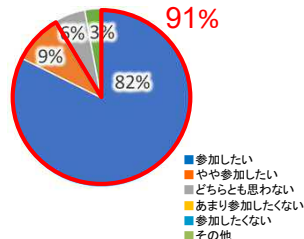
- ・企業及び技術者の技術の研鑽につながる。
- ・実績がない企業や技術者でも受注のチャンスが得られる。
- ・若手技術者のレベルアップにつながると感じている。

### アンケート結果

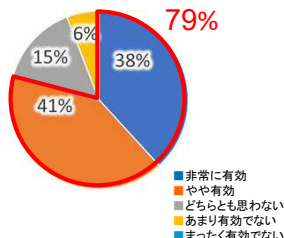
#### 【参加理由】



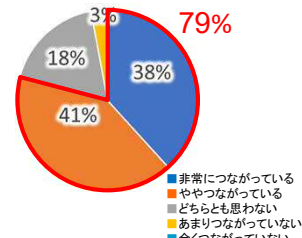
#### 【参加意欲】



#### 【技術提案を求めることに対する印象】



#### 【企業及び技術者の育成・確保につながるか】



## 地域防災担い手確保型

■アンケート結果（135社より回答。回答率:66%）〔令和3年12月に実施〕

○75%の企業が国の工事实績を有しており、自治体実績のみ有している企業は15%。

(平成30年は、83%の企業が国の工事实績、自治体実績のみ有している企業は12%)

○84%の企業(H30は51%)が今後も本試行工事に参加したいと感じている。

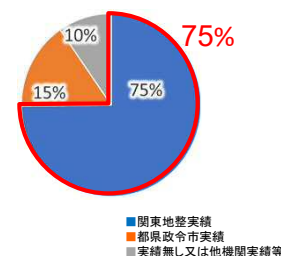
- ・今後も地域貢献をし工事を受注していきたい。
- ・災害活動実績があるため比較的点数が取りやすい。

○75%の企業が関東地方整備局と災害協定を締結しており、そのうち97%の企業が今後も災害協定に締結していきたいと感じている。

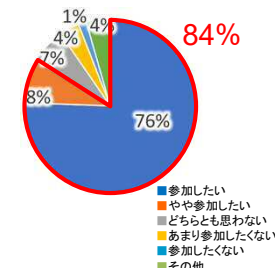
- ・国交省発注工事の加算対象になるだけでなく、地域の守り手として貢献できるため。
- ・現在災害協定を締結していない企業は、災害時の態勢確保が課題と感じている。

### アンケート結果

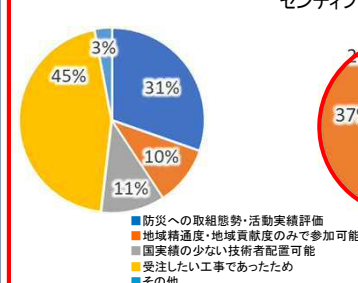
#### 【工事実績の別(企業)】



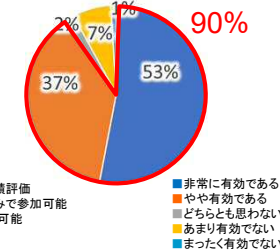
#### 【参加意欲】



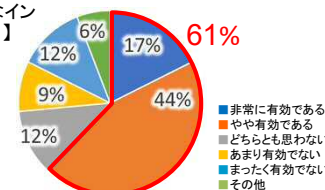
#### 【参加理由】



#### 【災害活動実績等の評価は、有効なインセンティブと感じるか。(締結者)】



#### 【災害活動実績等の評価は有効なインセンティブと感じるか。(未締結者)】



### 国との災害協定の締結について

